

多摩総合医療センター

【病院概要】

病床数：756床 手術室：15室 ICU：6床 HCU：8床 SCU：6床 MF-ICU：9床

診療科目(32科)

総合内科	腎臓内科	消化器内科	内視鏡科	内分泌代謝内科
感染症科	緩和ケア科	血液内科	脳神経内科	呼吸器・腫瘍内科
循環器内科	精神神経科	外科	乳腺外科	呼吸器外科
心臓血管外科	整形外科	脳神経外科	形成外科	皮膚科
泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	
リウマチ膠原病科		リハビリテーション科		診療放射線科
歯科口腔外科	麻酔科	病理診断科	女性専用外来	救急科

手術件数：年間約 7700 件、麻酔科管理症例数約 6000 件

都立多摩総合医療センターは平成 22 年 3 月に都立府中病院から全面移転し、それと同時に、都立小児総合医療センターが一体（同じ建物）として開設され、両病院を合わせて、1350 床という大規模な病院として新たに出発しました。

当院の重点医療は、救急医療、がん医療、周産期医療ですが、それらを支える総合診療をも強化しており、ほぼ全ての診療科を網羅しております。救急医療では、救命救急センター、東京ER多摩総合を有し、365 日 24 時間の救急医療を提供しています。特に、脳卒中、心筋梗塞、心不全などの取扱件数は都内有数の実績です。がん医療では、がん診療拠点病院として、緩和医療やがん相談支援にも積極的に取り組み、あらゆるがん症例で高い診療実績です。周産期医療は、小児総合医療センターの NICU・GCU 部門と一体となり、総合周産期センターとして多摩地域の困難事例に対応しております。



【麻酔科の特徴】

- 当院麻酔科の業務内容は定時手術麻酔管理, 手術室運営, 外来・病棟におけるペインクリニック診療, ER および救命救急センターからの緊急手術の対応です。
- 症例が豊富です。緊急手術特に産科の緊急手術が多いのが特徴です
- 標榜医資格を持った常勤医師 14 名 (麻酔科学会指導医 6 名、麻酔科学会専門医 5 名)、非常勤医師 6 名 (麻酔科学会指導医 1 名、麻酔科学会専門医 4 名) のスタッフで診療と麻酔科シニアレジデント 5 名 (平成 28 年 4 月) とジュニアレジデントの教育を行っています。
- 麻酔科学会指導医・専門医の常勤医師あるいは非常勤医師がレジデントの教育をマン・ツーマンで行っています。
- Clinicalkey, ScienceDirect, UpToDate をはじめとして online で読める雑誌や書籍が豊富にあり, 自学自習する環境が整っています。



スタッフ集合写真